

熱分解GC-MSによるPFASの包括的分析法

～PFAS一斉スクリーニングの新たなアプローチ～

◆日時：2025年8月27日(水) 13:00～16:30【アーカイブ配信:7/28～7/31】

◆受講料：1名につき49,500円(税込、資料付)

※上記金額はライブ配信・アーカイブ配信いずれかの視聴料金です。申込欄でご選択ください。

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき**39,600円**・2名同時にお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,500円)**

・LIVE/アーカイブ配信両方視聴する場合は1名49,500円、2名同時申込みで55,000円です。

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】※ご略歴はホームページでご確認下さい。

SGSジャパン(株) 経営戦略部 主幹技師 博士(工学) 藤巻 成彦 氏

<ご専門> 材料工学・分析化学 <所属学会> 日本分析化学会

【受講対象】

- ・化学物質の管理、品質保証に取組む管理者、責任者、スタッフ
- ・化学物質の情報伝達、サプライチェーン管理を担当する管理者、責任者、スタッフ

【習得できる知識】

- ・PFASの歴史的背景、規制動向及び分析方法
- ・体系的なPFAS管理への取り組み方
- ・PFAS実測値管理における個別分析や一斉スクリーニング分析の活用ポイント

【講座の趣旨】

PFAS(パー及びポリフルオロアルキル化合物)とは、PFOS(パーフルオロオクタンスルホン酸)やPFOA(パーフルオロオクタ酸)などに代表される有機フッ素化合物の総称で、数千種類以上の化合物が含まれる。これらの化合物は、炭素とフッ素の強力な結合を持ち、自然界では分解され難く、長期間にわたり環境や人体に蓄積される特性がある。このため、PFASは「フォーエバーケミカル」とも呼ばれ、その名の通り自然界では分解され難く、一度環境中に流出すると長期間残留し、環境や人の健康への大きなリスクとなるため規制が拡大している。但し、数千～約一万種類のなかの特定PFASを個別に規制しても、すぐに類似の代替物質が現れる可能性がある。実際、最近のPFAS規制の動向としては、個々のPFASを対象とするのではなく、PFAS群として制限する傾向が見られる。例えば、EUではユニバーサルPFAS規制というPFASを一括して制限する提案も議論されている。このように、PFAS規制は、これまでの個別規制の段階から、次の包括的な一括規制へのフェーズに移りつつある。

そこで本セミナーにおいては、PFASを巡る規制が個別規制から包括規制へと拡大するなか、PFASの管理に適した分析方法を中心に実測値管理の取り組み方について体系的に解説する。

【プログラム】

- はじめに
 - 1-1. PFASとは?
 - 1-2. PFASの歴史的背景と規制動向
 - 1-3. 欧州のPFAS規制
 - 1-4. 米国のPFAS規制
- PFASの実測値管理
 - 2-1. PFAS個別定量 - 製品中PFASのLC-MS/MS分析
 - 2-2. PFAS個別定量 - 環境PFASのLC-MS/MS分析
 - 2-3. PFAS包括スクリーニング - 総フッ素分析
 - 2-4. PFAS包括スクリーニング - 吸着/抽出有機フッ素(AOF/EOF)分析
 - 2-5. PFAS包括スクリーニング - その他のスクリーニング分析
 - 2-6. PFAS実測値管理のまとめ
- 包括的PFASスクリーニング分析方法の開発
 - 3-1. 熱分解GC-MSによるPFASスクリーニング
 - 3-2. 熱分解GC-MSシステム
 - 3-3. PFASに特有な典型的なフラグメントイオンパターン
 - 3-4. PFASの選択的な一斉スクリーニング
 - 3-5. 包括的PFASスクリーニングの実施例
 - 3-6. 総フッ素スクリーニング法との比較
 - 3-7. 実サンプルを使ったLC-MS/MS法との比較
- 包括的PFASスクリーニング法の応用
 - 4-1. 関連物質を含めた製品含有PFASの特定
 - 4-2. 水性環境におけるPFASスクリーニング分析
- おわりに
 - 5-1. PFAS代替技術の開発と製品化
 - 5-2. PFASフリー社会の実現に向けた取り組み

【質疑応答】

【WEBセミナーとは?】

- ・本講座は「Zoom」を使ったWEBセミナーです。視聴方法は「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Webブラウザから参加するかの2種類がございます。Zoom 接続テストの手順(<http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。視聴可能かどうかご確認下さい。
- ・タブレットやスマートフォンでも受講可能ですが、機能が制限される場合があります。
- ・お申込み後は、弊社よりお申し込み内容確認メールをお送りします。
- ・LIVE配信を受講される方には、Zoom視聴URLとテキストデータをメールでお送りします。開始時間の10分前にご参加下さい。
- ・アーカイブ配信を受講される方は、配信開始日までセミナー視聴動画のURLとテキストデータをメールでお送りします。

『PFAS分析』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒☐LIVE ☐アーカイブ

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐Eメール ☐郵送

●Webセミナーの受講申込みについて●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。上記のLIVEかアーカイブにチェックを入れて下さい。弊社から受付完了のご連絡をいたしまして請求書をお送りいたします。セミナーお申込み後、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席下さい。代理の方も見つからない場合、営業日(土日祝日を除く)で8日前まででしたらキャンセルをお受けします。

受講料の支払いに関してはHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>
個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>